

# 平成 19 年度 事業計画書

(平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日)

財団法人インターネット協会はインターネットの健全な普及、発展を主たる目的として平成 13 年 7 月 1 日に設立され、インターネット関連技術の調査研究、インターネットの普及促進、セミナー開催などに加え、インターネットを利用する上でのルールとマナーの啓発、普及や国際協力活動を行ってきた。インターネット利用の初期的な普及促進という当初の目的は実現しつつあると考える。

当協会は設立以来 6 年目を向かえ、関連団体等との連携をさらに密にし、グローバルなインターネットコミュニティの一員としての責任を果たすため、またより広範な分野に亘る賛助会員等の参画を期して、平成 18 年度に、今後の活動方針を検討する「IAJapan2.0 検討会」を行った。

平成 19 年度は IAJapan2.0 検討会での検討状況を踏まえ活動テーマの拡充を行い、政府における公益法人制度改革とも関連し、広範なインターネット利用者の公益と、当協会賛助会員への成果の還元を目指し活動をすすめる事とする。

## インターネットの安全・安心アクションプラン

安全・安心なインターネット利用促進のためインターネット上の違法・有害情報対策を強化しインターネット・ホットラインセンターの運営を拡充する。フィルタリング等の対策の普及の推進、全国レベルでのインターネットの安全、安心活動の推進、ルール&マナーなどのリテラシー教育に取り組む。

## 国際組織との連携強化

新たに「国際活動委員会」を設けて国内外の国際活動に係わる組織と連携し活動を強化する。国際活動の内容は広範な分野に及んでおり、技術標準、運用やガバナンス、技術者交流、調査や普及、啓発など多様であり、多くの活動組織がある。国際活動委員会では、これらの組織に呼びかけて全体を俯瞰し、組織間の情報交流、連携強化を促進する。これにより、日本のインターネットコミュニティが国際貢献をすべき責務を実践し、インターネット技術の標準化やグローバルインターネットの運用に関する様々な普及・啓発活動、国内外の技術研究者と産業界の関係者との相互交流を推進する。

## 新たな活動テーマによる活性化

IAJapan2.0 検討会では当協会が活動を拡大するのにふさわしい分野として、社会的なコンセンサスが必要な問題、公益的な問題、法律的な関連がある課題、有害情報対策のルール作り等の分野が指摘された。さらに、IAJapan2.0 検討会では新規の研究部会、委員会の提案がなされ、平成 19 年度の新たな活動テーマとして取り組みを進める。

## 賛助会員への支援、交流の強化、共通イベント

IAJapan2.0 検討会での検討で、一般利用者ならびに賛助会員への支援、交流の強化のため、個別の研究部会、委員会を束ねる形で共通のイベントを行う提案がなされ、活動報告会（研究部会や委員会の成果報告）などとして実施に取り組む。

賛助会員からの情報収集を強化するため意見や提案を出せる機会を増やし、また賛助会員への情報発信を強化する。このような強化、改善により活動テーマごとに関心を持つ人

びとを組織し、できる人、やれる人が自主的に活動できる組織を目指す。

また、インターネット最新技術を有する技術者、インターネットの次世代を担う人材の育成を図る。主管両省との関係を密にし、類似の目的を持つ関連他団体とも交流を深め情報交換を密に行うこととする。

## 1. 自主事業

### 1 - 1 調査研究活動

#### 1) 研究部会・委員会活動

新規の研究部会、委員会活動として提案があった以下の活動を進め、さらに新たな活動テーマについても検討する。

「国際活動委員会」

「不正取引防止委員会」

「Enterprise 2.0 研究部会」

「IP Mobility コンソーシアム (アイピーモビリティ協議会)」

現行の Java 研究部会、Net-Cast 研究部会 (ABS 対応を含む) セキュリティ研究部会、迷惑メール対策委員会を継続し、会員を中心とした調査・啓発活動 (勉強会、セミナー等) を地域とも協力して実施する。

#### 2) IPv6 普及促進支援

国内外、特に政府機関を中心に IPv6 化の動きは着実に進み始めており、また各製品での IPv6 対応も進んでいる。この動きを更に確実なものとし一層の普及促進及び標準化を含めた技術的課題の解決のため、関連する組織・団体と協力し、調査研究、国際会議等への参加や報告会などを実施する。

### 1 - 2 普及促進および出版活動

#### 1) イベント・セミナー、賛助会員支援

##### 共通イベント

一般利用者ならびに賛助会員への支援、交流の強化のため、講演会、討論会、シンポジウムや賛助会員向けの活動報告会 (研究部会や委員会の成果報告) などを共通のイベントとして個別の研究部会、委員会を束ねる形で行なう。

##### 賛助会員の意見収集、反映

インターネット協会の活動範囲は広大であり、賛助会員の業態も多岐にわたっているため、賛助会員からの情報収集を強化するため賛助会員の要望や意見をアンケート等で収集し、意見や提案を出せる機会を増やす。

##### 賛助会員への情報提供、交流

賛助会員への情報発信を強化し、協会の活動を伝えるために、たとえば月次程度で各研究部会、委員会の活動サマリーと活動への参加連絡先を協会のホームページに掲載し、会員にメール配布サービスを行う。これによりテーマごとに特別な関心を持つ人びとを組織し、できる人、やれる人が自主的に活動できる組織を目指す。

また、他団体が主催する同様な目的のイベントを協力支援し、会員相互の情報交換のための場の提供等も行う。

## 2) 出版活動

機関誌 IAJapanReview の発行（年4回）およびインターネット白書（年1回）の監修を行う。昨年度はルール&マナーに関するテキストの発行を実施したが、今年度は更なる普及啓発活動に向け新たな出版、啓発の企画も検討、実施する。

## 1 - 3 教育、研修活動

### 1) ルール&マナー、リテラシー検定

インターネットの利用技術、利用マナー、フィルタリングの利用等の危険回避等に関する知識を、子供から大人までを対象に、家庭、学校、企業など全ての場所で普及させるため、ルール&マナー集の改訂と、ルール&マナー検定を更に規模を拡大して実施する。また「インターネット利用アドバイザー」制度などにより、より高度な専門知識を持った人々の育成を関連機関、企業等と協力して行う。

### 2) 研修活動

人材育成を目的とした研修活動として、これまでにネットワークエンジニア研修やセキュリティ管理者育成研修を実施してきたが、今後はインターネットの安全、安心な利用促進の分野にも対象を広げ、インターネット技術者の継続的な育成を目指して取り組む。

## 1 - 4 国際活動

### 1) 「国際活動委員会」

国際活動に関係する組織、団体と連携し国際活動に関する情報を共有し活動全体がよりよいものとなるよう推進する。

#### 標準化活動、ガバナンス等

インターネット技術の標準化については IETF のオーナーである ISOC との連携強化しグローバル化する ISOC の中で役割を果たす。ISOC-JP についても支援を行う。また、W3C への対応を推進する。

インターネット・ガバナンスやグローバルなインターネットの運用に関する様々な普及・啓発活動に引き続き協力する。

#### インターネット関連活動及びイベント開催支援

中国および韓国のインターネット協会と連携を深めるため、関連国際組織への参加や国際会議への参加など活動を強化していく。「Asia Broadband Summit」の開催が平成 20 年度に日本において予定されており、今年度はその準備を行う。国際的活動団体との連携としては、ISOC、APIA、W3C、APIRA、APNG、APAN 等との一層の連携を推進する。

APRICOT（アジアパシフィック地域インターネット会議）に対して引続き活動支援を行うと共に、主としてインターネット技術に関する国際貢献の向上等を目指したインターネットフォーラム・ジャパンの開催など（平成 18 年度に 2 回開催）従来の情報提供を超えた活動を展開していく。

## 2 . 受託事業

### 2 - 1 国庫受託事業

#### 1 ) ホットラインセンターの運営

インターネット上の違法・有害情報に関して国民からの通報を受け、警察や関係組織に対応を依頼する「インターネット・ホットラインセンター」の運営を行うと共に、INHOP Eを通じて海外の関係機関と協力して問題解決を行う。

#### 2 ) メディア安全・安心活動のネットワーク化

地域で推進されるインターネット安全・安心活動を全国レベルでサポートすることによって、関係者のネットワーク化を実現すると共に、全国的なインターネット安全・安心活動の機運を醸成するための啓発広報を実施する。

#### 3 ) フィルタリングなどの有害情報対策の推進

フィルタリングなどのインターネット上の違法・有害情報対策を、関係企業の協力を得て推進すると共に、インターネット利用アドバイザーの活用などにより学校や家庭における啓発に努める。

以上

附記

本文中に引用した略称等は以下のとおりです。

ABS	Asia Broadband Summit
APAN	Asia-Pacific Advanced Network
APIA	Asia & Pacific Internet Association
APIRA	Asia Pacific Internet Research Alliance
APNG	Asia Pacific Networking Group
APRICOT	Asia Pacific Regional Internet Conference on Operational Technologies (アジアパシフィック地域インターネット会議)
IETF	Internet Engineering Task Force
INHOPE	International Association of Internet Hotlines
IPv6	Internet Protocol Version 6
ISOC	Internet Society
W3C	World Wide Web Consortium